

# 岩手県感染症月報

平成20年8月

岩手県感染症情報センター

## 平成20年8月の概要

### 性感染症

- ・男性の性器クラミジア感染症が減少しました。
- ・男性の尖圭コンジローマが増加しました。

### 薬剤耐性菌感染症

- ・特に目立った動きはありません。

## 性感染症・薬剤耐性菌感染症（過去5ヶ月間の動き）

（定点当たり患者数）

（総数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		4	5	6	7	8		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	2.33	1.87	2.13	2.13	1.6	↘
		全国	2.28	2.58	2.73	2.66	2.56	→
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.8	0.07	0.6	0.2	0.27	→
		全国	0.68	0.79	0.75	0.76	0.7	→
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.8	0.53	0.33	0.67	0.93	↗
		全国	0.49	0.53	0.52	0.58	0.56	→
	淋菌感染症	岩手県	1.47	1	0.6	0.6	0.93	↗
		全国	0.83	0.89	0.84	0.92	0.95	→
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	4.65	4	4.45	3.2	3.5	→
		全国	4.34	4.1	4.38	4.31	4.38	→
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.6	0.2	0.55	0.45	0.2	→
	全国	0.99	1.07	1.09	0.74	0.6	→	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0	0.15	0.25	0.1	0.1	→
	全国	0.07	0.07	0.09	0.09	0.08	→	

（男性）

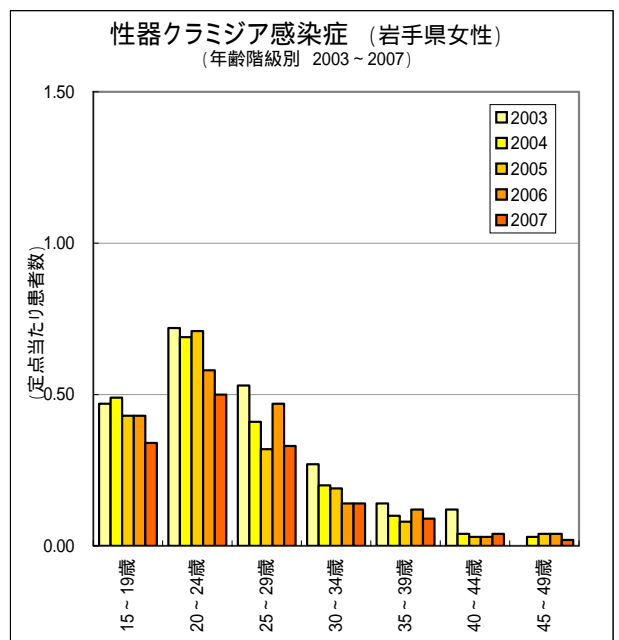
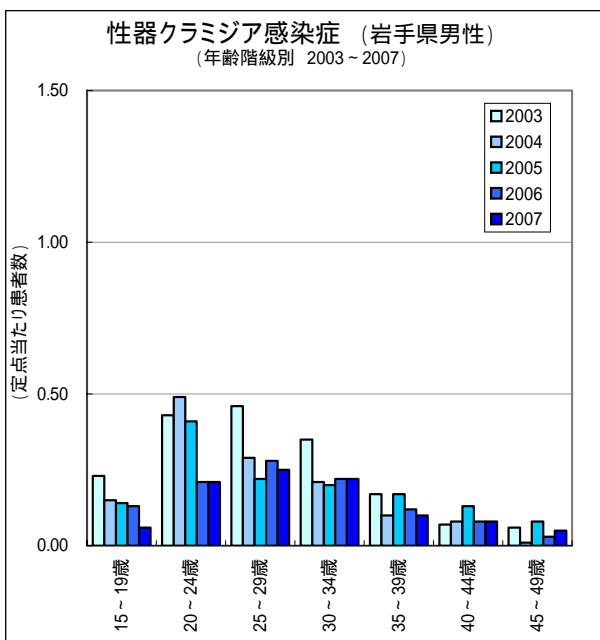
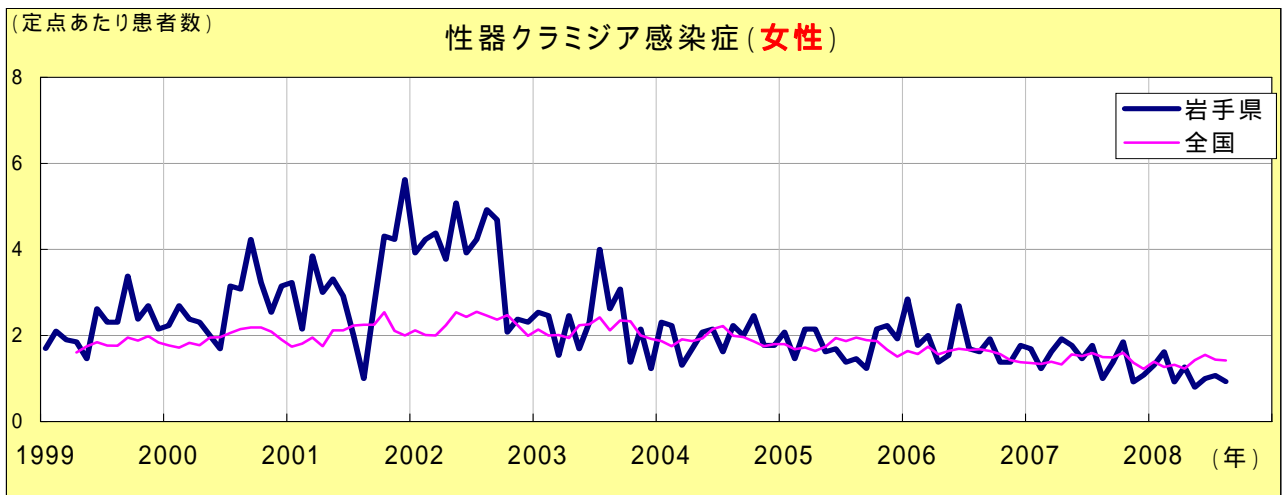
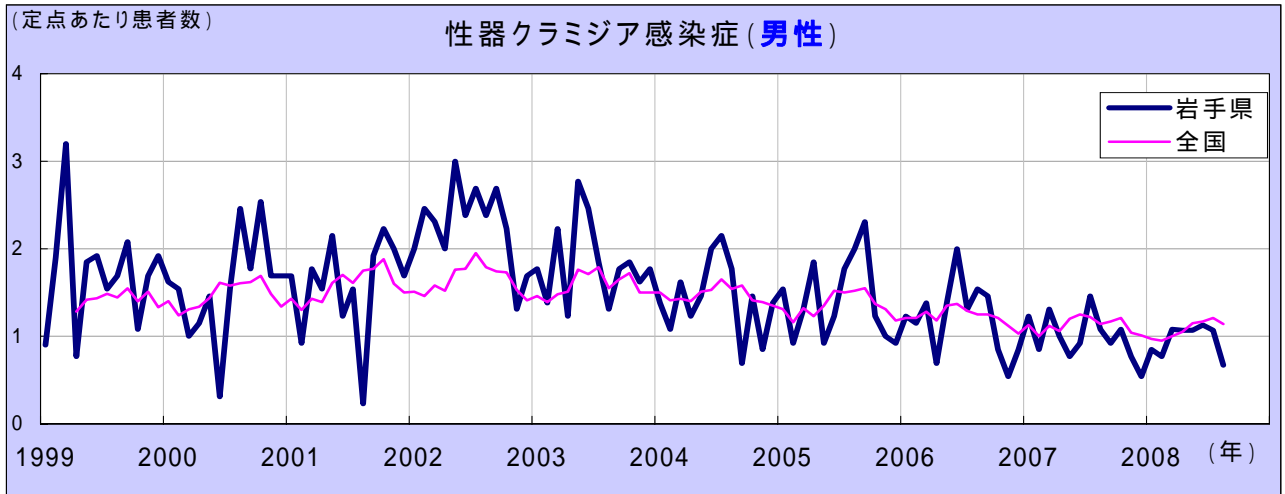
疾病名	地域	月					流行傾向	
		4	5	6	7	8		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.07	1.07	1.13	1.07	0.67	↘
		全国	1.05	1.15	1.17	1.21	1.14	→
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.13	0.07	0.33	0.2	0.13	→
		全国	0.29	0.34	0.3	0.32	0.29	→
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.53	0.4	0.27	0.67	0.8	↗
		全国	0.27	0.31	0.27	0.35	0.35	→
	淋菌感染症	岩手県	1.07	0.8	0.4	0.53	0.67	↗
		全国	0.69	0.72	0.67	0.77	0.77	→

（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		4	5	6	7	8		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.27	0.8	1	1.07	0.93	→
		全国	1.23	1.43	1.55	1.44	1.42	→
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.67	0	0.27	0	0.13	→
		全国	0.39	0.45	0.45	0.44	0.42	→
性感染症	尖圭コンジローマ	岩手県	0.27	0.13	0.07	0	0.13	→
		全国	0.22	0.23	0.25	0.23	0.21	→
	淋菌感染症	岩手県	0.4	0.2	0.2	0.07	0.27	→
		全国	0.14	0.17	0.17	0.16	0.18	→

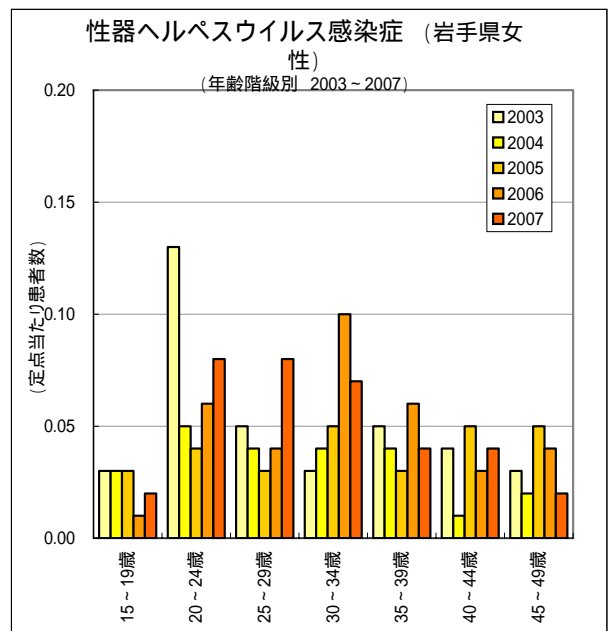
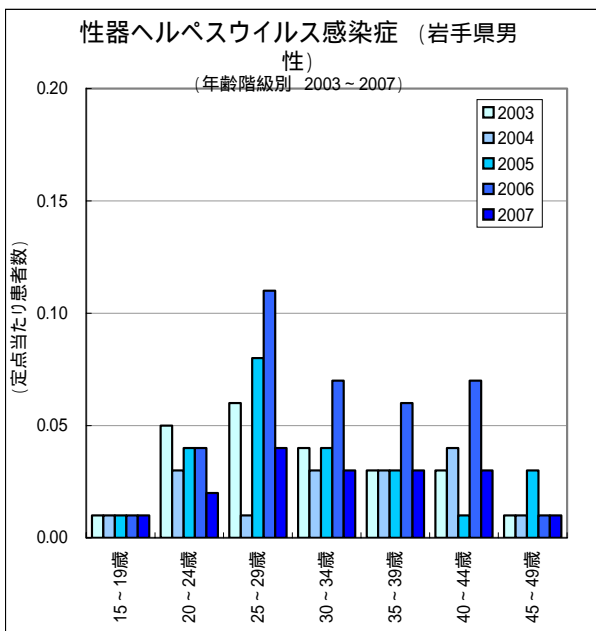
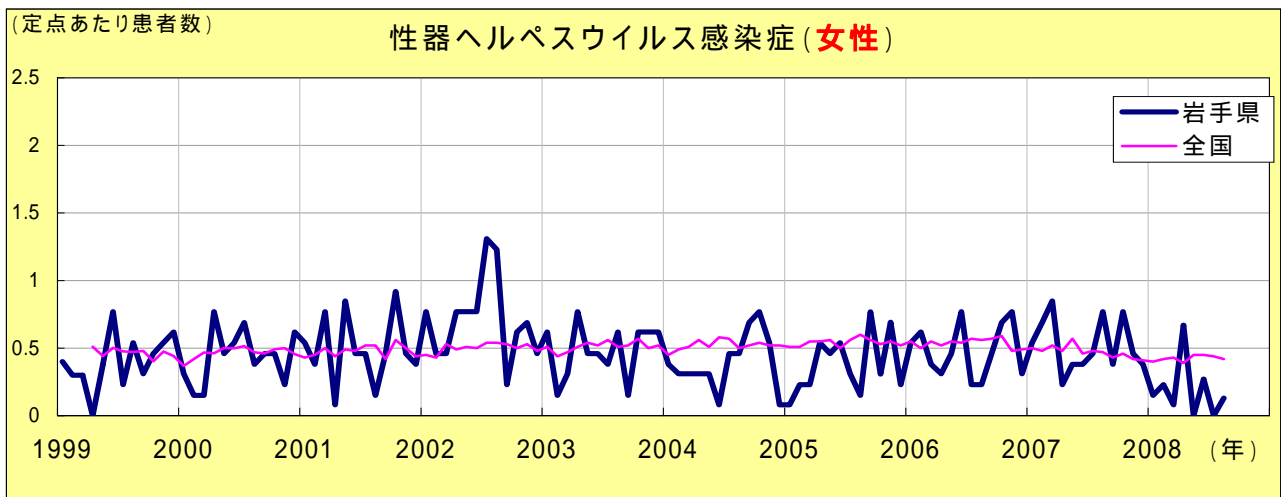
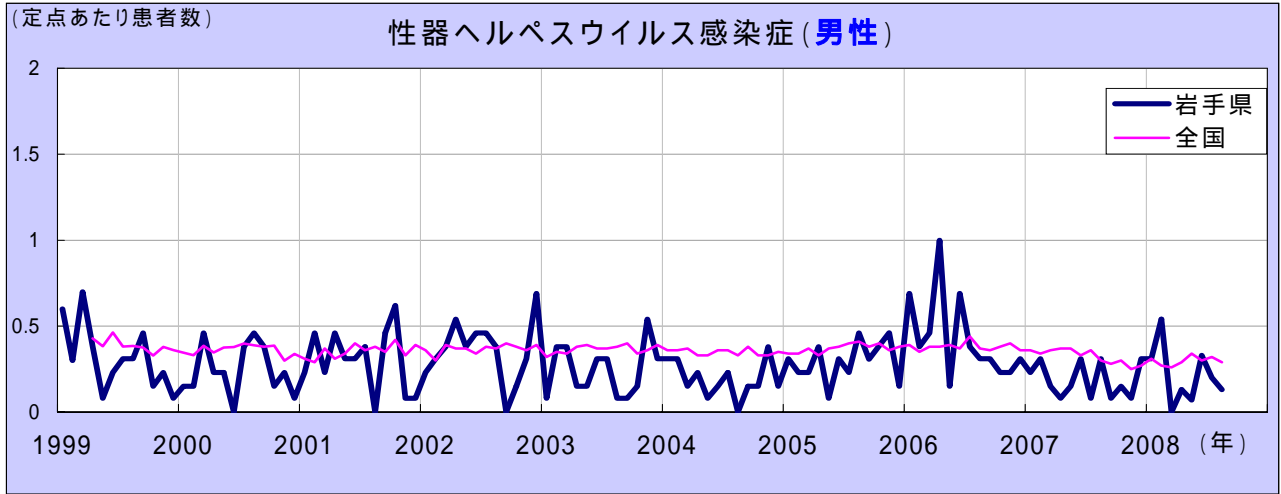
性器クラミジア感染症

患者の年齢層は、男性では20～24歳、25～29歳、30～34歳の順で多く、女性では20～24歳で多く、次いで15～19歳、25～29歳で多く罹患しています。男女とも減少傾向にあります。



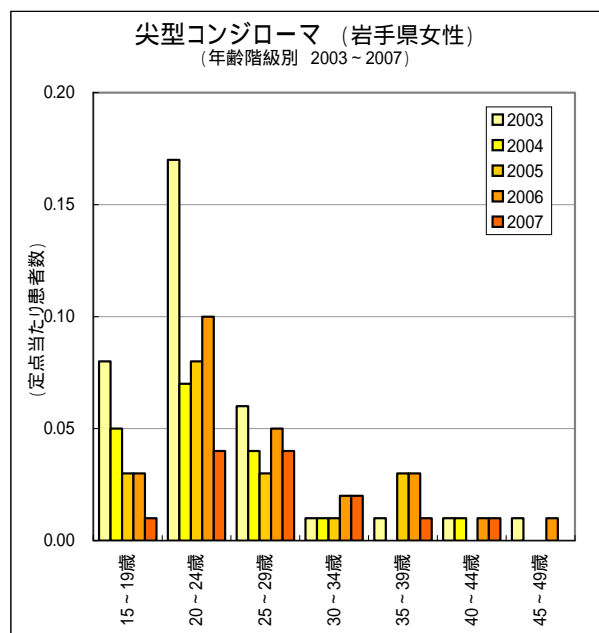
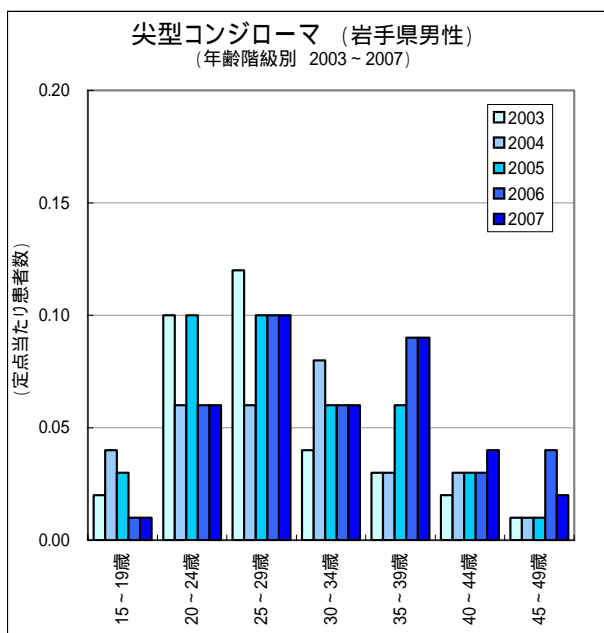
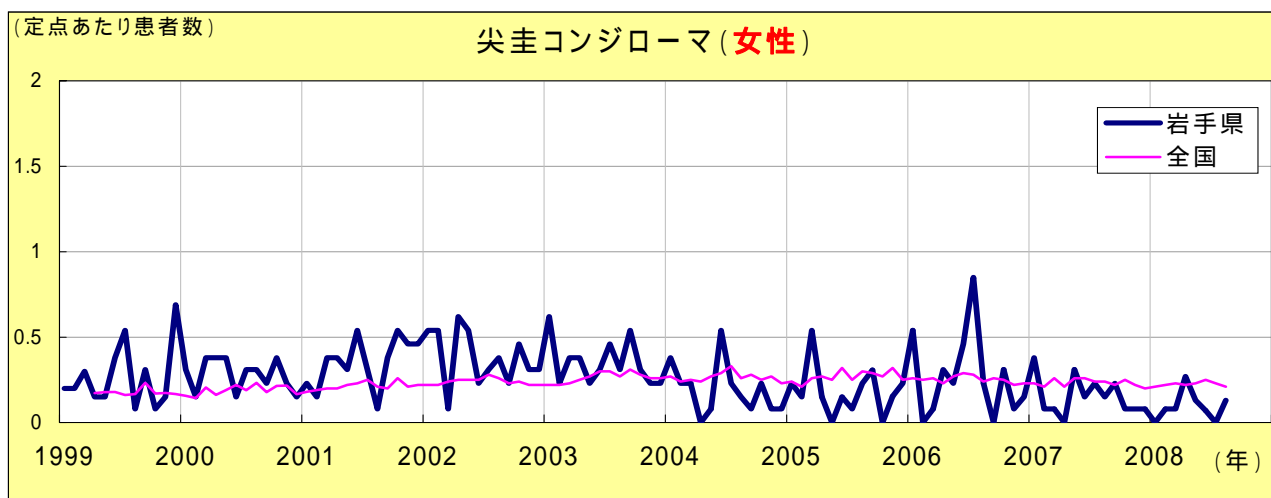
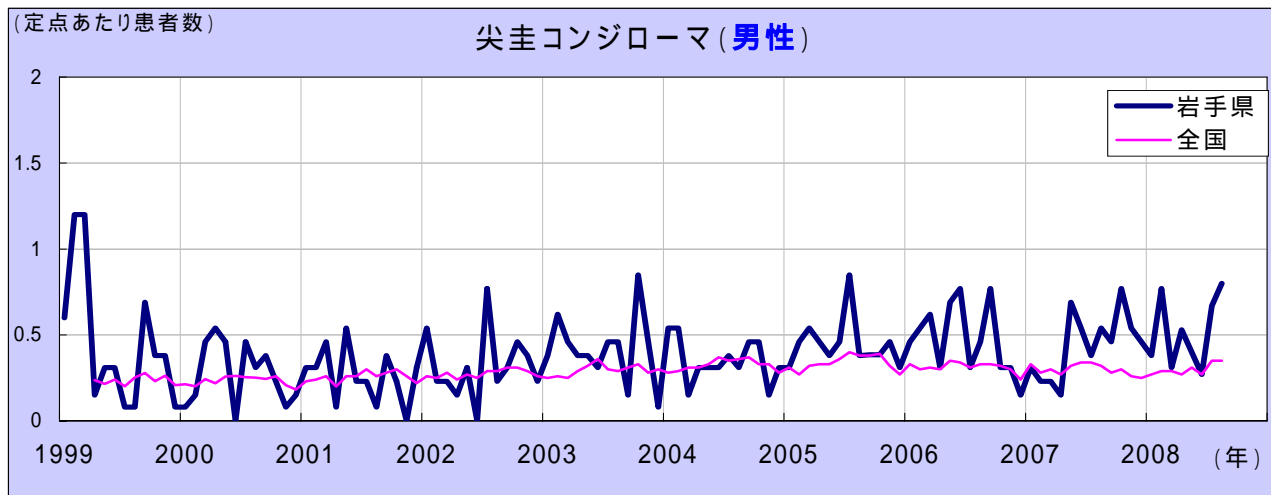
性器ヘルペスウイルス感染症

男女とも20歳代から30歳代前半の年齢層で患者が最も多くなっています。



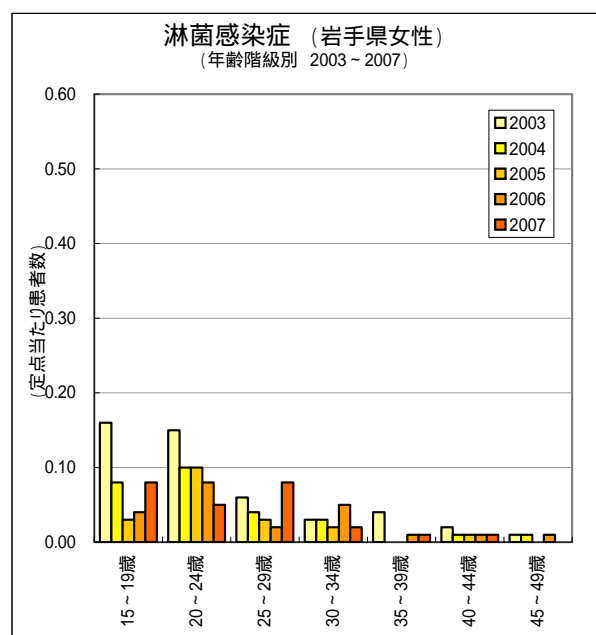
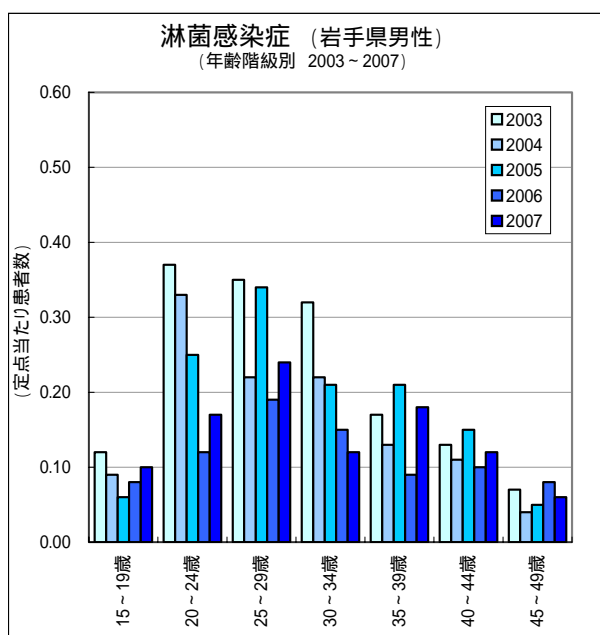
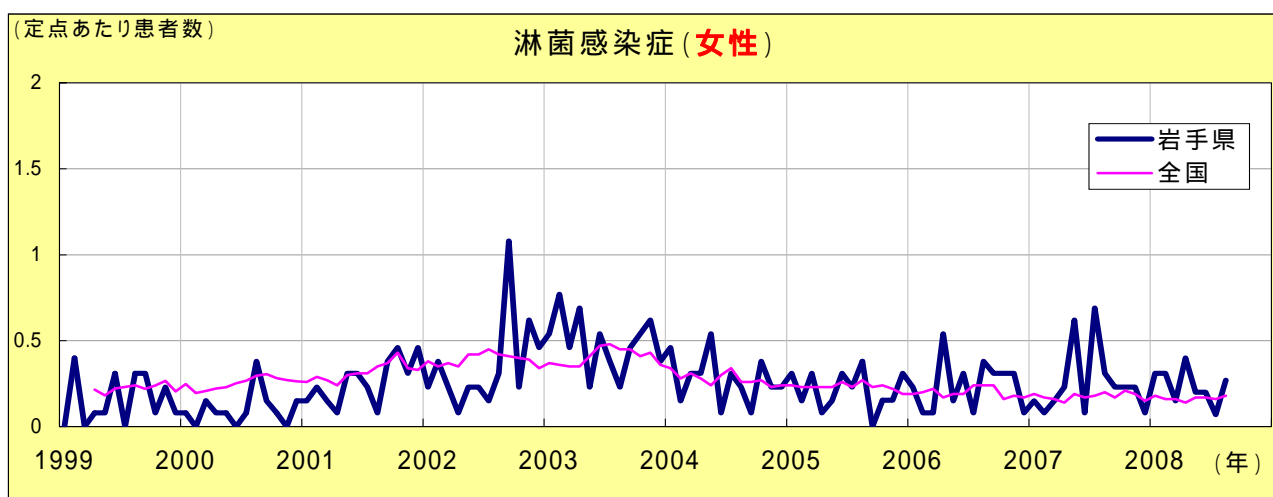
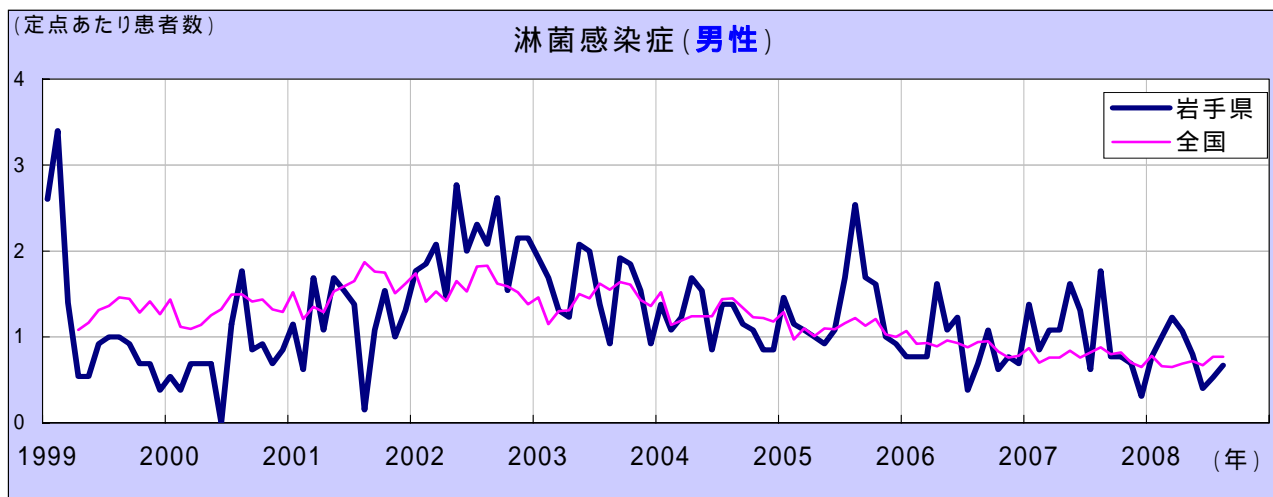
尖型コングローム

患者の年齢層は、男性では20歳代に多いですが、35～39歳で増加しています。女性では20歳代で多く罹患しています。

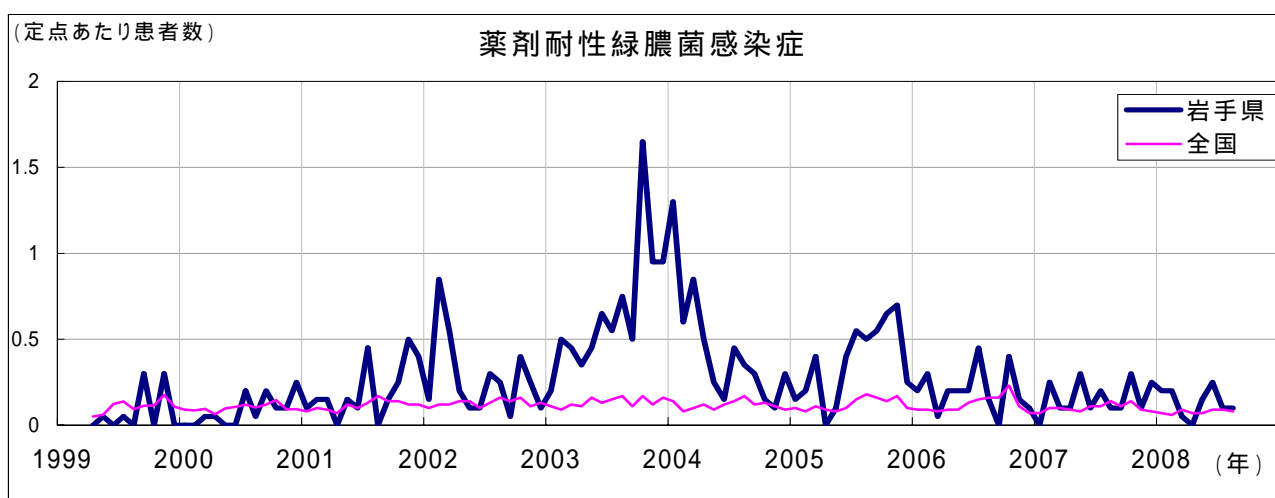
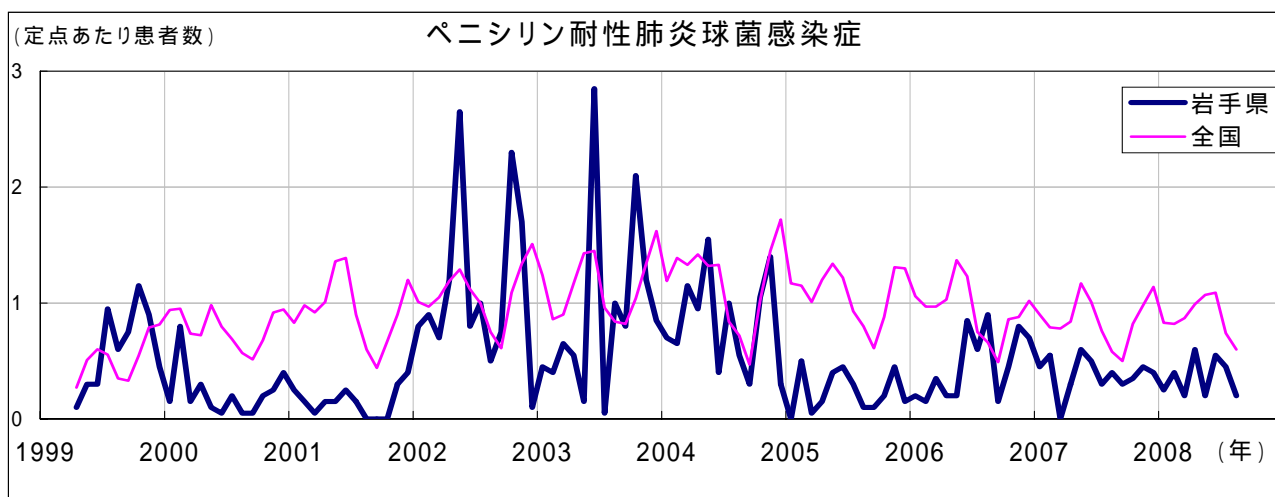
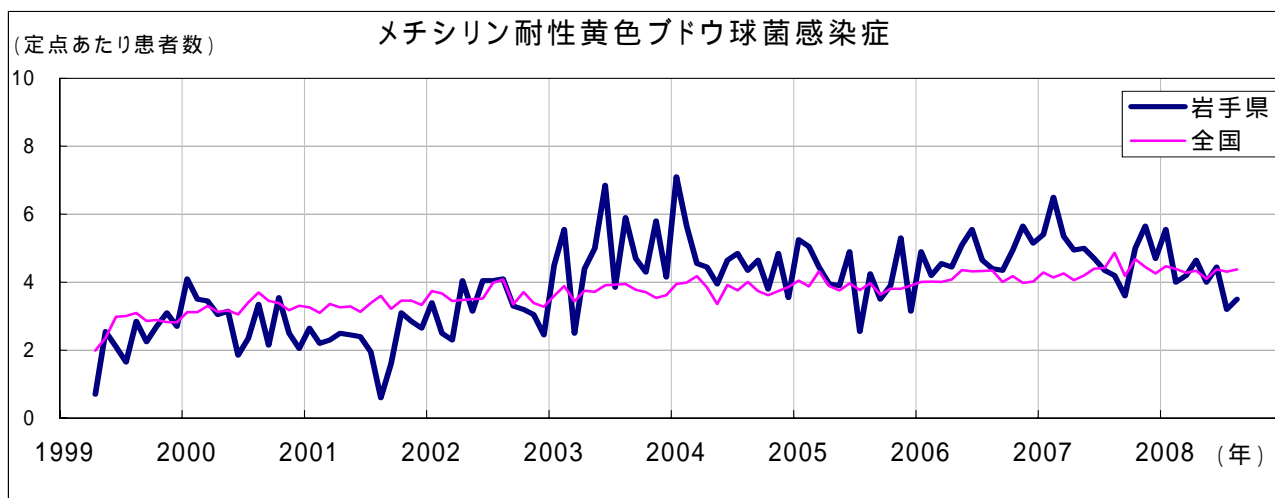


淋菌感染症

患者の年齢層は、男性では20～30歳代で多く罹患しています。女性では15～19歳、25～29歳が、2007年に増加しました。



薬剤耐性菌感染症



結核発生動向

注) 平成19年1月以降、結核患者登録システムの更新作業を行っているため、全国集計値は発表されていません。

1 結核新登録患者数の推移

(単位:件)

	岩手県			全国		
	前年	当年	対前年比 (%)	前年	当年	対前年比 (%)
19年 9月	13	10	76.9	2,059	-	-
10月	10	14	140.0	2,194	-	-
11月	13	15	115.4	2,087	-	-
12月	21	15	71.4	2,005	-	-
1月	14	15	107.1	-	-	-
2月	10	16	160.0	-	-	-
3月	7	8	114.3	-	-	-
4月	13	16	123.1	-	-	-
5月	15	11	73.3	-	-	-
6月	13	23	176.9	-	-	-
7月	12	20	166.7	-	-	-
20年 8月	21	31	147.6	-	-	-
合計	162	194	119.8	-	-	-

2 平成20年8月 結核新登録患者内訳 (総合患者分類コード別)

(単位:件)

	活動性結核								マル初 (別掲)	非定型抗酸菌陽性 (別掲)
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性・その他	治療中		治療中	
総数	31	27	14	13				1		8
0~4歳	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
5~9歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10~14歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15~19歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20~29歳	2	2	0	0	0	1	1	0	1	0
30~39歳	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0
40~49歳	2	2	1	1	0	0	1	0	4	0
50~59歳	3	2	1	1	0	1	0	1	3	0
60~69歳	3	2	1	1	0	1	0	1	1	0
70歳以上	19	18	10	9	1	5	3	1	0	1
年齢不詳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80歳以上(再掲)	13	13	8	7	1	3	2	0	0	1

注) 月報は、その月の届出のあった者で翌月の15日までに報告された者について計上されており、翌月の15日以降に報告された者については当月のデータに反映されていないため、年報確定数と誤差がでることがあります。

病原体検出情報

平成20年3月から8月まで、県内の病原体定点医療機関等で採取した検体から岩手県環境保健研究センターで分離検出した病原体は下表のとおりです。

溶レン菌咽頭炎の患者から、A群溶血性レンサ球菌が分離されています。

月別病原体検出状況

検査結果	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
アデノウイルス5型	1	-	-	-	-	-	1
アデノウイルス37型	1	-	-	-	-	-	1
ポリオウイルス2型	-	-	1	-	-	-	1
ノロウイルス遺伝子群II	1	1	5	-	-	-	7
A群ロタウイルス	-	2	-	-	-	-	2
単純ヘルペスウイルス1型	2	-	-	-	-	-	2
A群溶血性レンサ球菌	1	8	2	-	-	-	11
総計	6	11	8	0	0	0	25

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	10
感染性胃腸炎	ノロウイルス遺伝子群II	6
	A群ロタウイルス	2
ヘルパンギーナ	単純ヘルペスウイルス1型	1
流行性角結膜炎	アデノウイルス37型	1
その他	アデノウイルス5型	1
	ポリオウイルス2型	1
	ノロウイルス遺伝子群II	1
	単純ヘルペスウイルス1型	1
	A群溶血性レンサ球菌	1



無料です!!

岩手の感染症情報をメールで毎週お届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」

を配信しています

配信の登録は以下のURLからお願いします。

<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症月報 平成20年8月

平成20年9月26日発行

監 修：岩手県感染症発生動向調査委員会

発 行：岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局：岩手県感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669 (直通) FAX:019-656-5667

E-mail：CC0019@pref.iwate.jp

URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/